

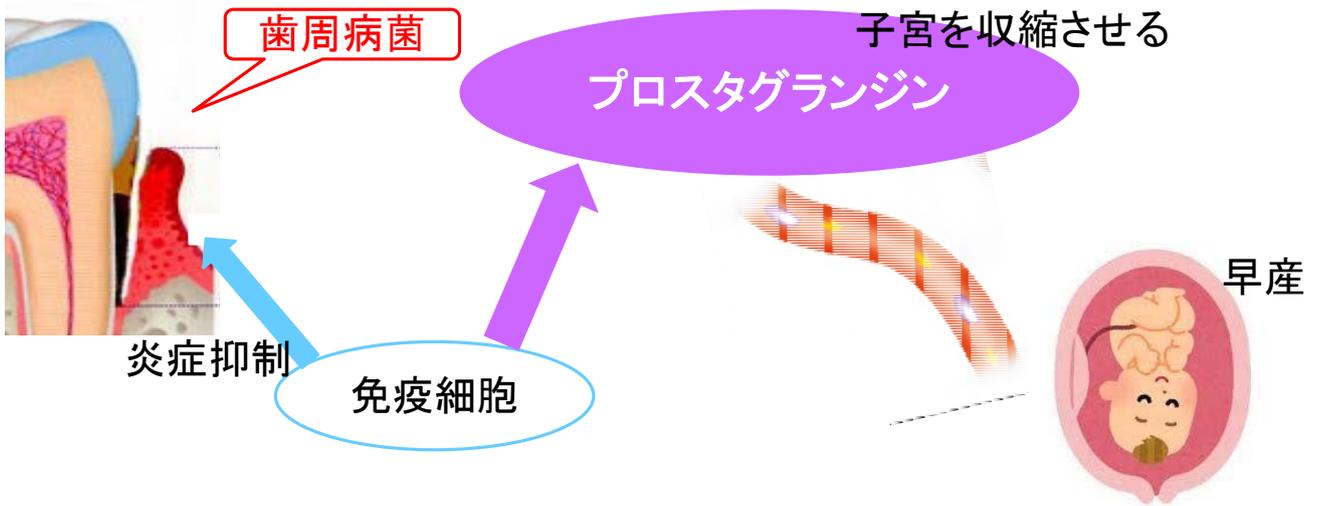


妊婦の歯周病が早産に繋がる可能性があることを知っていますか？

<早産の原因となること>

- ・子宮頸管内無力症
- ・妊娠高血圧症候群
- ・子宮の異常
- ・多胎妊娠
- ・子宮内感染 など
- ・喫煙
- ・飲酒
- ・ストレス
- ・**歯周病**

歯周病は早産のリスクを5~7倍高めると言われています。
これは、一般的に妊娠中はやめた方が良いとされている、喫煙や飲酒などよりも高い数値です！！



歯周病菌によって歯肉に炎症が生じると、炎症を防ごうと免疫機能が働きます。
この免疫機能は炎症を抑制するのとは別に、子宮を収縮させる「プロスタグランジン」という物質の分泌を促します。

この「プロスタグランジン」が歯肉の血管から血液を介して子宮に到達してしまうことで、子宮を収縮させてしまい、早産を引き起こしてしまうのです。

早産となり、体重が2500g未満で産まれる子を「**低出生体重児**」と言います。
早くから母体と切り離されてしまうと、様々な機能が未熟な状態となってしまいます。
そうすると、体やこころ・お口の中にも発育・発達の違いや障害が起こりやすくなります。

早産のリスクを少しでも無くすように、**歯科では定期健診や歯周病治療をお勧めします。**